

## 支出負担行為に関する計画の進捗把握・管理（第3四半期実績）

## ○ 取組概要

政策評価体系における各施策目標を構成する主な事業（詳細：別紙2）や事務経費の四半期毎の支出負担行為予定額について月次でその進捗を管理する。

## 1. 施策を構成する主な事業（対象事業58事業）

## (1) 第3四半期までの支出負担行為計画執行状況（詳細：別紙3）

進捗率※	事業数	合計に占める割合
100%以上	6	10.3%
100%	10	17.2%
80%以上～100%未満	33	56.9%
50%以上～80%未満	9	15.5%
50%未満	0	0.0%
合計	58	100.0%

進捗率80%以上  
49事業約84.5%

※進捗率＝（第1～第3四半期実績累計額）／（第1～第3四半期予定累計額）

## (2) 分析

・全58事業のうち49事業が、進捗率80%以上に達することから、省全体としては概ね順調に推移していると考えられる。なお、50%未満の事業は該当なく、80%未満は次の9事業である。（詳細：別紙1）

## ①相手方（米軍）との調整に時間を要したことによるもの（1事業）

○原子力艦寄港地周辺における放射能調査

## ②当初の予定よりも採択件数、契約金額が少なかったこと等によるもの（6事業）

○道徳教育総合支援事業—学校・地域の取組への多様な支援—

○青少年を取り巻く有害環境対策の推進

○学校運営支援事業の推進（コミュニティ・スクール等）

○大学における教員の現職教育への支援等

○日中韓等の大学間交流を通じた高度専門職業人育成事業

○ライフサイエンスに関する安全の確保及び生命倫理への取組

## ③事業の計画変更等に伴うもの（2事業）

○子どもの生活習慣づくり支援事業 ○国際宇宙ステーション開発費補助金

## 2. 事務経費

## (1) 第3四半期までの支出負担行為計画執行状況（詳細：別紙3）

事務経費においては、文部科学本省共通費の旅費の類（2目）、庁費の類（4目）、並びに文化庁共通費の職員旅費、庁費の類（2目）を対象にしている。

## ○ 文部科学本省共通費及び文化庁共通費の進捗率※

（単位：百万円）

区分	旅費	庁費	計
A 文部科学本省共通費	（予定額 111） 実績額 91 82%	（予定額 2,464） 実績額 2,115 86%	（実績額2,205／予定額2,575）
B 文化庁共通費	（予定額 1.7） 実績額 1.1 66%	（予定額 337） 実績額 286 85%	（実績額287／予定額339）
C 文部科学省所管	（予定額 112） 実績額 92 82%	（予定額 2,801） 実績額 2,401 86%	（実績額2,493／予定額2,913）

（予定額＝第1～第3四半期予定累計額、実績額＝第1～第3四半期実績累計額）

※進捗率＝（第1～第3四半期実績累計額）／（第1～第3四半期予定累計額）

※Cの欄については加重平均している。

## (2) 分析

文部科学省所管共通費全体の進捗率を見た場合、旅費の類については82%、庁費の類については86%と、省全体としては概ね順調に推移していると考えられる。

○ 進捗率が80%未満の9事業は以下のとおり

別紙1(資料1-2)

(単位:千円)

区分	NO	施策目標名	計画作成対象事業名	担当局	予算額	第1~3四半期 見込累計額	第1~3四半期 実績累計額	進捗率	進捗率が80%を下回った理由等
①	29	原子力安全対策、核物質の防護及び環境放射能の把握	原子力艦寄港地周辺における放射能調査	科学技術・学術政策局	541,180	529,277	407,895	77.1%	当初12月に予定していた放射能測定に係るモニタリングポスト(設備)の入札が、米軍との調整が難航したことにより第4四半期(1月)になったため。
②	9	豊かな心の育成	道徳教育総合支援事業-学校・地域の取組への多様な支援-	初等中等教育局	706,162	700,273	528,357	75.5%	契約金額が予定を下回ったこと等のため。 なお、前回のチーム会合において、第2四半期までに発生した未執行額の取扱いについては検討中としていたが、既に地方公共団体の補正予算に計上されている事業を除き、特別な事情がない限り第3四半期に発生した未執行額も含めて執行しないこととした。 【未執行額:約130百万円】
	10	青少年の健全育成	青少年を取り巻く有害環境対策の推進	スポーツ・青少年局	159,603	146,358	84,644	57.8%	委託件数及び契約金額が予定を下回ったこと及びリーフレットの作成を第4四半期に変更したこと等(約13百万円)のため。 なお、前回のチーム会合において、第2四半期までに発生した未執行額の取扱いについては検討中としていたが、特別な事情がない限り第3四半期に発生した未執行額も含めて執行しないこととした。 【未執行額:約49百万円】
	13	地域住民に開かれた信頼される学校づくり	学校運営支援事業の推進(コミュニティ・スクール等)	初等中等教育局	300,498	290,141	223,157	76.9%	印刷製本費、会場借料の節減等により会議に要した経費が予定を下回ったこと等のため。なお、特別な事情がない限り第3四半期までに発生している未執行額については執行しないこととした。 【未執行額:約67百万円】
	14	魅力ある優れた教員の養成・確保	大学における教員の現職教育への支援等	初等中等教育局	245,673	155,230	81,371	52.4%	交付申請額が予定を下回ったこと等のため。 なお、特別な事情がない限り第3四半期までに発生している未執行額については執行しないこととした。 【未執行額:約74百万円】
	21	大学などにおける教育研究の質の向上	日中韓等の大学間交流を通じた高度専門職業人育成事業	高等教育局	500,000	500,000	378,810	75.8%	大学からの申請額が予定を下回ったこと等のため。なお、大学から変更交付申請がある場合を除き、第3四半期までに発生している未執行額については執行しないこととした。 【未執行額:約120百万円】
	25	科学技術が及ぼす倫理的・法的・社会的課題への責任ある取組の推進	ライフサイエンスに関する安全の確保及び生命倫理への取組	研究振興局	21,910	15,839	10,139	64.0%	現地調査等が予定を下回ったこと等のため。なお、特別な事情がない限り、第3四半期までに発生している未執行額については執行しないこととした。 【未執行額:約6百万円】
③	5	家庭の教育力の向上	子どもの生活習慣づくり支援事業	生涯学習政策局	99,308	67,642	42,971	63.5%	生活習慣に係る事例集及び学校向けのパンフレット等の作成について、当初別々に作成する予定としていたが、効率的な普及啓発等の観点から、一つの印刷物(ブックレット)にまとめて第4四半期に作成等することとしたため。なお、特別な事情がない限り第3四半期までに発生している未執行額については執行しないこととした。 【未執行額:約25百万円】
	40	宇宙・航空分野の研究・開発・利用の推進	国際宇宙ステーション開発費補助金	研究開発局	40,829,300	26,388,657	19,643,283	74.4%	H-II B(ロケット) / HTV(宇宙ステーション補給機)の打上げ時期が当初の見込みから変更となったため。

※ 網掛けは、第2四半期実績において進捗率50%を下回っている事業(第3回予算監視・効率化チーム会合報告)

## 計画作成対象事業経費一覧

施策目標名	計画作成対象事業経費名	経費所管局課名
教育改革に関する基本的な政策の推進等	教育改革の総合的推進	生涯学習政策局政策課
生涯を通じた学習機会の拡大	高等学校卒業程度認定試験等	生涯学習政策局生涯学習推進課
	専修学校留学生総合支援プラン	生涯学習政策局生涯学習推進課
地域の教育力の向上	学校・家庭・地域の連携協力推進事業	生涯学習政策局社会教育課（生涯学習推進課、男女共同参画学習課、初等中等教育局国際教育課、児童生徒課、スポーツ・青少年局学校健康教育課）
家庭の教育力の向上	子どもの生活習慣づくり支援事業	生涯学習政策局男女共同参画学習課
ICTを活用した教育・学習の振興	ICTの活用による生涯学習支援事業	生涯学習政策局参事官付
確かな学力の育成	退職教員等人材活用事業	初等中等教育局財務課
	全国学力・学習状況調査の実施	初等中等教育局参事官付
豊かな心の育成	道徳教育総合支援事業-学校・地域の取組への多様な支援-	初等中等教育局教育課程課
青少年の健全育成	青少年を取り巻く有害環境対策の推進	スポーツ・青少年局青少年課
健やかな体の育成及び学校安全の推進	食生活学習教材の作成・配布	スポーツ・青少年局学校健康教育課
	「『生きる力』をはぐくむ防災教育の展開」の改訂	スポーツ・青少年局学校健康教育課
地域住民に開かれた信頼される学校づくり	学校運営支援事業の推進（コミュニティ・スクール等）	初等中等教育局参事官付
魅力ある優れた教員の養成・確保	大学における教員の現職教育への支援等	初等中等教育局教職員課
安全・安心で豊かな学校施設の整備推進	公立学校施設整備事業	大臣官房文教施設企画部施設助成課
教育機会の確保のための支援づくり	高等学校等就学支援金	初等中等教育局高校無償化準備室
幼児教育の振興	幼稚園就園奨励費補助	初等中等教育局幼児教育課
一人一人のニーズに応じた特別支援教育の推進	特別支援教育就学奨励費負担金	初等中等教育局特別支援教育課
義務教育に必要な教職員の確保	義務教育費国庫負担金	初等中等教育局財務課
大学などにおける教育研究の質の向上	がんプロフェッショナル養成プラン	高等教育局医学教育課
	日中韓等の大学間交流を通じた高度専門職業人育成事業	高等教育局専門教育課
意欲・能力のある学生に対する奨学金事業の推進	大学等奨学金事業	高等教育局学生・留学生課
特色ある教育研究を展開する私立学校の振興	私立大学等経常費補助	高等教育局私学部私学助成課
科学技術関係人材の育成及び科学技術に関する国民意識の醸成	理科教育等設備整備費補助	初等中等教育局教育課程課
科学技術が及ぼす倫理的・法的・社会的課題への責任ある取組の推進	ライフサイエンスに関する安全の確保及び生命倫理への取組	研究振興局ライフサイエンス課生命倫理・安全対策室
地域における科学技術の振興	地域科学技術振興に関する事業の推進	科学技術・学術戦略官付（地域科学技術担当）
科学技術システム改革の先導	世界トップレベル研究拠点形成促進	科学技術・学術政策局科学技術・学術戦略官付（推進調整担当）
科学技術の国際活動の戦略的推進	生体機能国際協力基礎研究の推進	科学技術・学術政策局国際交流官付

施策目標名	計画作成対象事業経費名	経費所管局課名
原子力安全対策、核物質の防護及び環境放射能の把握	原子力艦寄港地周辺における放射能調査	科学技術・学術政策局原子力安全課防災環境対策室
学術研究の振興	科学研究費補助金	研究振興局学術研究助成課
研究成果の創出と産学官連携などによる社会還元のための仕組みの強化	イノベーションシステム整備事業（大学等産学官連携自立化促進プログラム）	研究振興局研究環境・産業連携課
科学技術振興のための基盤の強化	革新的ハイパフォーマンス・コンピューティング・インフラの構築	研究振興局情報課
ライフサイエンス分野の研究開発の重点的推進	ターゲットタンパク研究プログラム	研究振興局ライフサイエンス課
	橋渡し研究支援推進プログラム	研究振興局研究振興戦略官付
情報通信分野の研究開発の重点的推進	次世代IT基盤構築のための研究開発	研究振興局情報課
環境・海洋分野の研究開発の重点的推進	地球観測システム研究開発費補助金（JAXA分）	研究開発局宇宙開発利用課
ナノテクノロジー・材料分野の研究開発の重点的推進	ナノテクノロジー・材料を中心とした融合新興分野研究開発	研究振興局基礎基盤研究課ナノテクノロジー・材料開発推進室
原子力分野の研究・開発・利用の推進	電源立地地域対策交付金	研究開発局開発企画課立地地域対策室
	放射線監視等交付金	科学技術・学術政策局原子力安全課防災環境対策室
宇宙・航空分野の研究・開発・利用の推進	国際宇宙ステーション開発費補助金	研究開発局宇宙開発利用課
新興・融合領域の研究開発の推進	光・量子科学研究拠点形成に向けた基盤技術開発	研究振興局基礎基盤研究課
安全・安心な社会の構築に資する科学技術の推進	首都直下地震防災・減災特別プロジェクト	研究開発局地震・防災研究課
	東海・東南海・南海地震の連動性評価研究	研究開発局地震・防災研究課
子どもの体力の向上	地域スポーツ人材を活用した運動部活動等推進事業	スポーツ・青少年局企画・体育課
	中学校武道必修化に向けた地域連携指導実践校	スポーツ・青少年局企画・体育課
生涯スポーツ社会の実現	総合型地域スポーツクラブの育成支援	スポーツ・青少年局生涯スポーツ課
	地域スポーツ指導者育成推進事業	スポーツ・青少年局生涯スポーツ課
我が国の国際競技力の向上	競技力向上ナショナルプロジェクト	スポーツ・青少年局競技スポーツ課
	ナショナルトレーニングセンター競技別強化拠点施設活用事業	スポーツ・青少年局競技スポーツ課
芸術文化の振興	子どものための優れた舞台芸術体験事業	文化庁文化部芸術文化課
	優れた芸術活動への重点的支援	文化庁文化部芸術文化課
文化財の保存及び活用の充実	国宝重要文化財等保存整備費補助金	文化庁文化財部伝統文化課
日本文化の発信及び国際文化交流の推進	芸術による国際交流活動への支援	文化庁文化部芸術文化課
文化芸術振興のための基盤の充実	「生活者としての外国人」のための日本語教育事業	文化庁文化部国語課
	海賊版対策事業	文化庁長官官房国際課
国際交流の推進	国費外国人留学生制度	高等教育局学生・留学生課留学生交流室
国際協力の推進	日本／ユネスコパートナーシップ事業	国際統括官付
	民間ユネスコ活動への助成	国際統括官付

支出負担行為に関する計画 (施策を構成する主な事業)

(単位:千円)

NO	施策目標名	計画作成対象事業経費名	平成22年度 補正後予算額 (A)	執行計画										四半期毎の自己評価			
				第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		合計		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
				上段:支出負担 行為予定額(B)	上段:B/A	上段:支出負担 行為予定額(D)	上段:D/A	上段:支出負担 行為予定額(F)	上段:F/A	上段:支出負担 行為予定額(H)	上段:H/A	上段:支出負担 行為予定額(J)	上段:J/A				
				下段:支出負担 行為実績額(C)	下段:C/B	下段:支出負担 行為実績額(E)	下段:E/D	下段:支出負担 行為実績額(G)	下段:G/F	下段:支出負担 行為実績額(I)	下段:I/H	下段:支出負担 行為実績額(K)	下段:K/J				
1	教育改革に関する基本的な 政策の推進等	教育改革の総合的推進	20,956	4,354	20.8%	15,879	75.8%	723	3.5%	0	0.0%	20,956	100.0%	諸謝金・職員旅費につ いて、第1四半期に予 定されていた案件が第 2四半期以降に実施さ れることとなったが、 概ね予定通りに執行し た。	諸謝金・職員旅費、庁 費について、第2四半 期に予定されていた案 件の一部が第3四半期 以降に実施されること となったが、概ね予定 通りに執行した。	職員旅費については当 初第1四半期及び第2四 半期に計画していた案 件を執行し、諸謝金に ついては第4四半期に 執行予定である。庁費 については第3四半期 案件が第4四半期に実 施することとなり、執 行残が生じた。	
2	生涯を通じた学習機会の拡 大	高等学校卒業程度認定試験 等	254,085	68,772	27.1%	48,327	19.0%	72,504	28.5%	64,482	25.4%	254,085	100.0%	業務の前倒しにより、 予定額以上に執行する ことができた。	業務の前倒しにより、 予定額以上に執行する ことができた。	概ね、執行の早期化を はかることができた。 業務の一部については 、執行早期化により 第1、第2四半期に既に 執行済みである。	
3		専修学校留学生総合支援プ ラン	132,768	131,996	99.4%	568	0.4%	144	0.1%	60	0.0%	132,768	100.0%	執行額と計画額との差 は、生涯学習振興事業 委託費の公募による採 択件数が予定より少な かったこと等によるも のであり、概ね計画通 りに執行した。9月頃 に追加採択を行う予 定。	職員旅費等について は、当初第2四半期に おいて、実地検査等を 予定していたが、相手 方の学校法人との日程 調整がつかなかったた め、第3四半期に計画 を変更した。	職員旅費等の一部につ いては、当初第3四半 期において、実地検査 等を予定していたが、 相手方の学校法人との 日程調整がつかなかっ たため、第4四半期に 計画を変更をした。	
4	地域の教育力の向上	学校・家庭・地域の連携協 力推進事業	9,436,836	0	0.0%	9,436,836	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	9,436,836	100.0%	計画通り、第2四半期 に支出する予定であ る。	申請先から提出された 書類の不備等の解消に 時間を要し、第2四半 期執行の一部が第3四 半期以降の執行となっ たため。	第2四半期に予定した とおり支出した。また 、当初の計画通り、 追加申請を募集し、追 加分について支出し た。	
5	家庭の教育力の向上	子どもの生活習慣づくり支 援事業	99,308	43,646	44.0%	9,008	9.1%	14,988	15.1%	31,666	31.9%	99,308	100.0%	執行額と計画額との差 は、入札により経費の 効率化が図れたこと等 によるものであり、事 業は概ね予定通り執行 した。	諸謝金や委員等旅費に ついては、検討すべき 議案のスケジュールの 調整により、第3四半 期に実施を見送ったこ とによる執行残。庁費 についても、予定して いた普及啓発業務を第 3四半期以降の実施に 調整したことによる執 行残。	生活習慣に係る事例集 及び学校向けのパンフ レット等の作成につい て、当初別々に作成す る予定としていたが、 効率的な普及啓発等の 観点から、一つの印刷 物(ブックレット)に まとめて第4四半期に 作成等することとした ため。なお、特別な事 情がない限り第3四半 期までに発生している 未執行額については執 行しないこととした。	
				39,662	90.9%	314	3.5%	2,995	20.0%	0	0.0%	42,971	43.3%				

NO	施策目標名	計画作成対象事業経費名	平成22年度 補正後予算額 (A)	執行計画										四半期の自己評価					
				第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		合計		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期		
				上段：支出負担 行為予定額(B)	上段：B/A	上段：支出負担 行為予定額(D)	上段：D/A	上段：支出負担 行為予定額(F)	上段：F/A	上段：支出負担 行為予定額(H)	上段：H/A	上段：支出負担 行為予定額(J)	上段：J/A					下段：支出負担 行為実績額(C)	下段：C/B
6	ICTを活用した教育・学習の振興	ICTの活用による生涯学習支援事業	185,054	69,190	37.4%	80,529	43.5%	34,960	18.9%	375	0.2%	185,054	100.0%	概ね計画通りに執行した。	会議費（会議室代等）の節約等により、予定額を下回ったが、概ね計画通りに執行した。	会議費（会議室代等）の節約及び入札による残額等により、予定額を下回ったが、概ね計画通りに執行した。			
				69,011	99.7%	66,961	83.2%	31,724	90.7%		0.0%	167,696	90.6%						
7		退職教員等人材活用事業	2,760,000	2,760,000	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2,760,000	100.0%	執行額と予定額の差は補助事業者の計画変更によるものであるが、概ね計画通りに執行した。	計画のとおり執行実績なし。	計画のとおり執行実績なし。			
				2,757,223	99.9%	0	0.0%	0	0.0%		0.0%	2,757,223	99.9%						
8	確かな学力の育成	全国学力・学習状況調査の実施	2,654,723	2,144,203	80.8%	9,993	0.4%	492,636	18.6%	7,891	0.3%	2,654,723	100.0%	委託費の執行時期にやや遅れがあったが、概ね計画通りに執行した。	事業に要する旅費等が予定を下回ったが、概ね計画通りに執行した。	予定額と実績額の差は、委託費について、契約価格が当初見込みを上回った等のためであるが、概ね計画通りに執行できた。			
				2,030,534	94.7%	16,809	168.2%	546,900	111.0%		0.0%	2,594,243	97.7%						
9	豊かな心の育成	道徳教育総合支援事業-学校・地域の取組への多様な支援-	706,162	105,083	14.9%	589,298	83.5%	5,892	0.8%	5,889	0.8%	706,162	100.0%	事業に要する謝金等が予定を下回ったが、概ね計画通りに執行した。	道徳教育総合支援事業の1件当たりの契約金額が予定よりも少なかったため。残額の取扱いについては、検討中。	契約金額が予定を下回ったこと等のため。なお、前回のチーム会合において、第2四半期までに発生した未執行額の取扱いについては検討中としていたが、既に地方公共団体の補正予算に計上されている事業を除き、特別な事情がない限り第3四半期に発生した未執行額も含めて執行しないこととした。			
				97,171	92.5%	228,635	38.8%	202,551	3437.7%		0.0%	528,357	74.8%						
10	青少年の健全育成	青少年を取り巻く有害環境対策の推進	159,603	113	0.1%	133,000	83.3%	13,245	8.3%	13,245	8.3%	159,603	100.0%	委託契約を前倒しした等のため、予定額以上に執行することができた。	委託件数及び契約金額が予定より少なかったことによるもの。委託費の残額の取扱いについては、検討中。	委託件数及び契約金額が予定を下回ったこと及びリーフレットの作成を第4四半期に変更したこと等(約13百万円)のため。なお、前回のチーム会合において、第2四半期までに発生した未執行額の取扱いについては検討中としていたが、特別な事情がない限り第3四半期に発生した未執行額も含めて執行しないこととした。			
				5,225	4623.9%	56,761	42.7%	22,658	171.1%		0.0%	84,644	53.0%						

NO	施策目標名	計画作成対象事業経費名	平成22年度 補正後予算額 (A)	執行計画										四半期毎の自己評価			
				第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		合計		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
				上段：支出負担 行為予定額(B)	上段：B/A	上段：支出負担 行為予定額(D)	上段：D/A	上段：支出負担 行為予定額(F)	上段：F/A	上段：支出負担 行為予定額(H)	上段：H/A	上段：支出負担 行為予定額(J)	上段：J/A				
				下段：支出負担 行為実績額(C)	下段：C/B	下段：支出負担 行為実績額(E)	下段：E/D	下段：支出負担 行為実績額(G)	下段：G/F	下段：支出負担 行為実績額(I)	下段：I/H	下段：支出負担 行為実績額(K)	下段：K/J				
11	健やかな体の育成及び学校安全の推進	食生活学習教材の作成・配布	82,831	466	0.6%	466	0.6%	1,504	1.8%	80,395	97.1%	82,831	100.0%	執行率が0%なのは、予定していた協力者会議の開催を見合わせる事となったため(第2四半期に開催予定)。	当該教材作成に係る調査を新たに実施する必要が生じ、予定していた協力者会議の開催が第4四半期に変更となったため。	協力者会議(第4四半期に開催予定)の検討事項とするためのアンケート調査を実施。また、当初予定より1ヶ月繰上げ12月に印刷契約を締結するとともに、梱包発送の入札公告を行った(1月契約予定)。	
				0	0.0%	0	0.0%	63,409	4216.0%		0.0%	63,409	76.6%				
12		「『生きる力』をはぐくむ防災教育の展開」の改訂	50,442	182	0.4%	364	0.7%	1,485	2.9%	48,411	96.0%	50,442	100.0%	執行率が0%なのは、予定していた協力者会議の開催を見合わせる事となったため(第2四半期に開催予定)。	当初予定していた協力者会議の四半期毎の開催日程に変更が生じているため。	会議開催の見直し、原稿の版下作成の契約の前倒しなど当初予定からの変更もあったが、事業全体としては概ね予定通り行った。	
				0	0.0%	244	67.0%	1,411	95.0%		0.0%	1,655	3.3%				
13	地域住民に開かれた信頼される学校づくり	学校運営支援事業の推進(コミュニティ・スクール等)	300,498	212,174	70.6%	66,676	22.2%	11,291	3.8%	10,357	3.4%	300,498	100.0%	委託の件数及び金額が予定より少なかった等のため、執行額がやや計画を下回った。	諸謝金、職員旅費、委員等旅費、教職員研修費についての計画と実績の差額は、会議回数及び開催に要した経費が、見込みよりも少なかった。委託費については、再度公募を行った結果契約を締結できたものによる。	印刷製本費、会場借料の節減等により会議に要した経費が予定を下回ったこと等のため。なお、特別な事情がない限り第3四半期までに発生している未執行額については執行しないこととした。	
				151,993	71.6%	63,543	95.3%	7,621	67.5%		0.0%	223,157	74.3%				
14	魅力ある優れた教員の養成・確保	大学における教員の現職教育への支援等	164,604	62,960	38.2%	4,815	2.9%	87,455	53.1%	9,374	5.7%	164,604	100.0%	概ね計画通り執行した。	教員講習開設事業費等補助金における1件あたりの申請額が見込みよりも少なかったため、執行額が計画を下回った。	交付申請額が予定を下回ったこと等のため。なお、特別な事情がない限り第3四半期までに発生している未執行額については執行しないこととした。	
				58,827	93.4%	3,366	69.9%	19,178	21.9%		0.0%	81,371	49.4%				
15	安全・安心で豊かな学校施設の整備推進	公立学校施設整備事業	318,728,588	86,670,981	27.2%	98,286,589	30.8%	16,041,018	5.0%	117,730,000	36.9%	318,728,588	100.0%	計画通り執行した。	概ね計画通りに執行した。	概ね計画通りに執行した。	
				86,670,981	100.0%	84,747,662	86.2%	28,141,080	175.4%		0.0%	199,559,723	62.6%				
16	教育機会の確保のための支援づくり	公立高等学校無償制及び高等学校等就学支援金	393,236,457	386,009,199	98.2%	7,227,258	1.8%	0	0.0%	0	0.0%	393,236,457	100.0%	計画通りに執行した。	予定どおり国立大学附属高等学校等の認定作業を行い、概ね計画どおりに執行した。	-	
				386,009,199	100.0%	5,534,900	76.6%	0	0.0%		0.0%	391,544,099	99.6%				
17	幼児教育の振興	幼稚園就園奨励費補助	20,417,000	0	0.0%	0	0.0%	18,375,300	90.0%	2,041,700	10.0%	20,417,000	100.0%	計画通り執行実績なし。	業務の前倒しにより、予定額以上に執行することができた。	第3四半期見込額を第2四半期に前倒してほぼ全額執行したため、実績なし。	
				0	0.0%	18,209,503	-	0	0.0%		0.0%	18,209,503	89.2%				

NO	施策目標名	計画作成対象事業経費名	平成22年度 補正後予算額 (A)	執行計画										四半期の自己評価			
				第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		合計		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
				上段：支出負担 行為予定額(B)	上段：B/A	上段：支出負担 行為予定額(D)	上段：D/A	上段：支出負担 行為予定額(F)	上段：F/A	上段：支出負担 行為予定額(H)	上段：H/A	上段：支出負担 行為予定額(J)	上段：J/A				
				下段：支出負担 行為実績額(C)	下段：C/B	下段：支出負担 行為実績額(E)	下段：E/D	下段：支出負担 行為実績額(G)	下段：G/F	下段：支出負担 行為実績額(I)	下段：I/H	下段：支出負担 行為実績額(K)	下段：K/J				
18	一人一人のニーズに応じた特別支援教育の推進	特別支援教育就学奨励費負担金	4,686,325	0	0.0%	3,983,376	85.0%	0	0.0%	702,949	15.0%	4,686,325	100.0%	計画通り執行実績なし。	見込額を上回る交付決定額となったが、計画どおり執行した。今後は、各都道府県に対して、変更交付申請に際し、過度の申請にならないよう、指導していく。	3月の変更交付決定に向け、過度の申請にならないよう状況報告等により、各都道府県に指導するとともに、スケジュール通りの執行となるように、各都道府県と連携していく。	
				0	0.0%	4,112,969	103.3%	0	0.0%		0.0%	4,112,969	87.8%				
19	義務教育に必要な教職員の確保	義務教育費国庫負担金	1,593,767,000	1,572,982,033	98.7%	0	0.0%	0	0.0%	20,784,967	1.3%	1,593,767,000	100.0%	計画通りに執行した。	計画のとおり執行実績なし。	21年度実績報告書に基づき、38都道府県について22年10月に精算交付を実施した。なお、例年、前年度精算交付は第4四半期に実施しているが今回は実施時期を前倒した。	
				1,572,982,033	100.0%	0	0.0%	2,935,246	—		0.0%	1,575,917,279	98.9%				
20	大学などにおける教育研究の質の向上	がんプロフェッショナル養成プラン	2,000,000	2,000,000	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2,000,000	100.0%	計画通りに執行した。	計画通り執行実績なし。	計画通り執行実績なし。	
				2,000,000	100.0%	0	0.0%	0	0.0%		0.0%	2,000,000	100.0%				
21	大学などにおける教育研究の質の向上	日中韓等の大学間交流を通じた高度専門職業人育成事業	500,000	0	0.0%	500,000	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	500,000	100.0%	前倒しの支出もなく、予定通り公募を行い、計画通り進んでいる。	委員への日程確保の難航等による選定期の遅れ及び選定大学から別途提出してもらう内定調書の調整に時間を要したため。	大学からの申請額が予定を下回ったこと等のため。なお、大学から変更交付申請がある場合を除き、第3四半期までに発生している未執行額については執行しないこととした。	
				0	0.0%	0	0.0%	378,810	—		0.0%	378,810	75.8%				
22	意欲・能力のある学生に対する奨学金事業の推進	大学等奨学金事業	120,983,629	39,720,027	32.8%	24,350,696	20.1%	33,126,163	27.4%	23,786,743	19.7%	120,983,629	100.0%	計画通りに執行した。	育英資金返還免除等補助金については、財務諸表の承認に時間を要したため、第3四半期に執行予定。育英資利子補給金については、回収金の増収、低金利での調達が続いていることなどから、当初予定していた支出額を下回る見込みとなり、補正予算で修正減少を行った。	育英資金返還免除等補助金は、第3四半期に執行。育英資利子補給金は、回収金の増収、低金利での調達が続いていることなどから、当初予定していた支出額を下回る見込みとなり、補正予算で修正減少を行った。	
				39,720,027	100.0%	14,230,164	58.4%	35,767,277	108.0%		0.0%	89,717,468	74.2%				
23	特色ある教育研究を展開する私立学校の振興	私立大学等経常費補助	322,182,000	0	0.0%	0	0.0%	126,441,000	39.2%	195,741,000	60.8%	322,182,000	100.0%	前倒しの支出もなく、計画通りであった。	前倒しの支出などもなく、計画通りであった。	計画通りであった。	
				0	0.0%	0	0.0%	126,440,982	100.0%		0.0%	126,440,982	39.2%				
24	科学技術関係人材の育成及び科学技術に関する国民意識の醸成	理科教育等設備整備費補助	2,987,674	1,887,674	63.2%	1,100,000	36.8%	0	0.0%	0	0.0%	2,987,674	100.0%	概ね計画通りに執行した。	概ね計画通りに執行している。	—	
				1,887,674	100.0%	1,100,000	100.0%	0	0.0%		0.0%	2,987,674	100.0%				

NO	施策目標名	計画作成対象事業経費名	平成22年度 補正後予算額 (A)	執行計画										四半期毎の自己評価					
				第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		合計		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期		
				上段：支出負担 行為予定額(B)	上段：B/A	上段：支出負担 行為予定額(D)	上段：D/A	上段：支出負担 行為予定額(F)	上段：F/A	上段：支出負担 行為予定額(H)	上段：H/A	上段：支出負担 行為予定額(J)	上段：J/A					下段：支出負担 行為実績額(C)	下段：C/B
25	科学技術が及ぼす倫理的・法的・社会的課題への責任ある取組の推進	ライフサイエンスに関する安全の確保及び生命倫理への取組	21,910	4,886	22.3%	5,005	22.8%	5,948	27.1%	6,071	27.7%	21,910	100.0%	執行額と予定額の差は、会場借料の節約等によるものであり、事業は予定通り進捗した。	執行額と予定額の差は、会場借料の節約等によるものであり、事業は予定通り進捗した。	現地調査等が予定を下回ったこと等のため。なお、特別な事情がない限り、第3四半期までに発生している未執行額については執行しないこととした。			
				3,060	62.6%	3,134	62.6%	3,945	66.3%		0.0%	10,139	46.3%						
26	地域における科学技術の振興	地域科学技術振興に関する事業の推進	12,041,316	10,952,210	91.0%	1,065,631	8.8%	12,790	0.1%	10,685	0.1%	12,041,316	100.0%	概ね計画通りに執行した。	執行額と予定額の差は、委託契約の一部を第3四半期の契約としたことによるものであるが、概ね予定通りに執行した。	執行額が見込額を超えたのは、第2四半期に予定していた委託契約の一部を第3四半期の契約としたためであり、概ね予定通りに執行した。			
				10,937,255	99.9%	1,042,696	97.8%	22,183	173.4%		0.0%	12,002,134	99.7%						
27	科学技術システム改革の先導	世界トップレベル研究拠点形成促進	7,416,585	6,964,717	93.9%	300	0.0%	450,300	6.1%	1,268	0.0%	7,416,585	100.0%	執行額と予定額の差は、災害による出張取りやめ等によるものであるが、概ね計画通りに執行した。	概ね計画通りに実施した。	概ね計画通りに実施した。			
				6,963,946	100.0%	397	132.3%	450,360	100.0%		0.0%	7,414,703	100.0%						
28	科学技術の国際活動の戦略的推進	生体機能国際協力基礎研究の推進	1,859,330	1,852,793	99.6%	1,811	0.1%	2,611	0.1%	2,115	0.1%	1,859,330	100.0%	執行額と予定額の差は、広報に係る業務の変更等によるものであるが、概ね計画通りに執行した。	7月に臨時の国内連絡会を行うとともに、5月の政府間会合の終了手続きを行ったため、外国旅費及び諸謝金・委員等旅費の実績が見込額を上回った。	学会への出展料やHFSP事務局長来日対応の執行があったが、広報に係る業務の変更等があったため、庁費は予定額より少なかった。外国旅費は概ね計画通りに執行した。			
				1,850,409	99.9%	2,452	135.4%	1,494	57.2%		0.0%	1,854,355	99.7%						
29	原子力安全対策、核物質の防護及び環境放射能の把握	原子力艦寄港地周辺における放射能調査	541,180	365,794	67.6%	9,997	1.8%	153,486	28.4%	11,903	2.2%	541,180	100.0%	執行額と予定額の差は主に契約差額であり、概ね計画通りに執行した。	原子力艦の入港日数が見込みより少なかったため非常勤職員手当、委員等旅費については実績が少なくなっているが、他については概ね計画通りに執行した。	当初12月に予定していた放射能測定に係るモニタリングポスト(設備)の入札が、米軍との調整が難航したことにより第4四半期(1月)になったため。			
				349,912	95.7%	9,098	91.0%	48,885	31.8%		0.0%	407,895	75.4%						
30	学術研究の振興	科学研究費補助金	204,233,507	202,912,086	99.4%	1,275,713	0.6%	11,317	0.0%	34,391	0.0%	204,233,507	100.0%	事務費の執行額がやや予定額を下回ったが、概ね計画通りに執行した。	概ね計画どおりに執行した。予定額と実績額の差額は、主に、外国人特別研究員の研究開始時期に応じて交付する「特別研究員奨励費」の交付のほか、交付申請の辞退分に関して追加交付を行ったことによるものである。	予定額と実績額の差額は、主に、外国人特別研究員の研究開始時期に応じて交付する「特別研究員奨励費」の交付のほか、交付申請の辞退分に関して追加交付を行ったことによるものである。			
				202,057,714	99.6%	1,313,996	103.0%	777,996	6874.6%		0.0%	204,149,706	100.0%						
31	研究成果の創出と産学官連携などによる社会還元のための仕組みの強化	イノベーションシステム整備事業(大学等産学官連携自立化促進プログラム)	2,649,361	2,557,124	96.5%	84,777	3.2%	3,326	0.1%	4,134	0.2%	2,649,361	100.0%	旅費等の事務費の執行が早まったため、執行額が予定額をやや上回ることとなったが、概ね計画通りに執行した。	第1四半期に旅費等の事務費の執行が早まったため、第2四半期における執行額が予定額をやや下回ることとなったが、概ね計画通りに執行した。	会議の開催、資料の作成の延期等により事務費の執行が予定額をやや下回ったが、概ね計画通りに執行した。			
				2,558,365	100.0%	83,378	98.3%	2,287	68.8%		0.0%	2,644,030	99.8%						

NO	施策目標名	計画作成対象事業経費名	平成22年度 補正後予算額 (A)	執行計画										四半期の自己評価					
				第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		合計		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期		
				上段：支出負担 行為予定額(B)	上段：B/A	上段：支出負担 行為予定額(D)	上段：D/A	上段：支出負担 行為予定額(F)	上段：F/A	上段：支出負担 行為予定額(H)	上段：H/A	上段：支出負担 行為予定額(J)	上段：J/A					下段：支出負担 行為実績額(C)	下段：C/B
32	科学技術振興のための基盤の強化	革新的ハイパフォーマンス・コンピューティング・インフラの構築	44,383,580	25,683,578	57.9%	25,282	0.1%	18,668,546	42.1%	6,174	0.0%	44,383,580	100.0%	補助事業者の選定にやや遅れがあったが、概ね計画通りに執行した。	第1・四半期に予定していた補助金交付を第2・四半期に行ったため、執行額が大きく上回った。その他の経費は、概ね予定どおり執行した。	科学技術試験研究委託費について支援業務内容の見直しを行い契約額を減額したため、見込みに比し実績額が少なくなった。その他の経費は概ね予定どおり執行した。			
				25,386,644	98.8%	310,481	1228.1%	18,653,043	99.9%		0.0%	44,350,168	99.9%						
33	ライフサイエンス分野の研究開発の重点的推進	ターゲットタンパク研究プログラム	4,280,000	4,277,907	100.0%	832	0.0%	731	0.0%	530	0.0%	4,280,000	100.0%	会議の延期等により事務費の執行にやや遅れがあったが、概ね計画通りに執行した。	職員旅費については、額の確定調査を効率的に実施したため予定より少なくなった。本事業に関する会議を当初行う予定だったが、準備に時間を要しているため、諸謝金等の執行は今後行う予定。	職員旅費については、予算の執行状況を確認する必要が生じたこと等により、予定を超えて執行した。本事業に関する会議を開催し、ほぼ予定通り予算を執行した。			
				4,277,186	100.0%	458	55.0%	850	116.3%		0.0%	4,278,494	100.0%						
34	ライフサイエンス分野の研究開発の重点的推進	橋渡し研究支援推進プログラム	2,398,454	2,283,972	95.2%	132	0.0%	114,218	4.8%	132	0.0%	2,398,454	100.0%	科学技術試験研究委託業務において一部前倒しして実施したこと、また、事業の中間評価委員会を集中して開催したため、当初予定より多く要した。庁費については、上記中間評価委員会等での使用。	旅費については、引き続き当初予定より前倒しして実施したこと、また、事業の中間評価委員会を集中して開催したため、当初予定より多く要した。庁費については、上記中間評価委員会等での使用。	第3四半期に行う予定であった外部有識者による委員会の開催を第4四半期に行うこととしたため、諸謝金、委員等旅費、庁費の執行が当初見込みより少なくなった。また、上記理由から変更契約の実施も第4四半期に行うこととなったため、科学技術試験研究委託費の執行もなかった。			
				2,324,256	101.8%	1,409	1067.4%	983	0.9%		0.0%	2,326,648	97.0%						
35	情報通信分野の研究開発の重点的推進	次世代IT基盤構築のための研究開発	1,266,561	1,262,465	99.7%	1,119	0.1%	1,566	0.1%	1,411	0.1%	1,266,561	100.0%	事務費の執行額がやや予定額を下回ったが、概ね計画通りに執行した。	事務費の執行額がやや予定額を上回ったが、概ね計画通りに執行した。	非常勤職員手当の執行額がやや予定額を上回ったが、概ね計画通りに執行した。			
				1,262,168	100.0%	1,295	115.7%	1,437	91.8%		0.0%	1,264,900	99.9%						
36	環境・海洋分野の研究開発の重点的推進	地球観測システム研究開発費補助金(JAXA分)	18,143,007	5,641,366	31.1%	1,534,569	8.5%	384,640	2.1%	10,582,432	58.3%	18,143,007	100.0%	執行額と予定額の差は、補助事業の計画変更によるものであるが、概ね計画通りに執行した。	補助事業における一部契約について前倒しを行ったため、予定額以上に執行することができた。	見込額と実績額の差は、補助事業における一部契約について第2四半期に前倒しを行ったことによるものであり、概ね計画通りに執行した。			
				5,267,366	93.4%	2,297,686	149.7%	35,395	9.2%		0.0%	7,600,447	41.9%						
37	ナノテクノロジー・材料分野の研究開発の重点的推進	ナノテクノロジー・材料を中心とした融合新興分野研究開発	804,119	797,649	99.2%	2,831	0.4%	1,621	0.2%	2,018	0.3%	804,119	100.0%	事務費の執行額がやや予定額を下回ったが、概ね計画通りに執行した。	第1四半期に未執行であった事務費の執行額を含むため、予定額を超過したが、累計的には概ね計画通りに執行した。	委員等旅費については、第4四半期に予定していた会議を前倒しして実施したため超過したが、累計的には概ね計画通りに執行した。			
				796,605	99.9%	3,214	113.5%	1,663	102.6%		0.0%	801,482	99.7%						

NO	施策目標名	計画作成対象事業経費名	平成22年度 補正後予算額 (A)	執行計画										四半期毎の自己評価			
				第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		合計		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
				上段：支出負担 行為予定額(B)	上段：B/A	上段：支出負担 行為予定額(D)	上段：D/A	上段：支出負担 行為予定額(F)	上段：F/A	上段：支出負担 行為予定額(H)	上段：H/A	上段：支出負担 行為予定額(J)	上段：J/A				
				下段：支出負担 行為実績額(C)	下段：C/B	下段：支出負担 行為実績額(E)	下段：E/D	下段：支出負担 行為実績額(G)	下段：G/F	下段：支出負担 行為実績額(I)	下段：I/H	下段：支出負担 行為実績額(K)	下段：K/J				
38	原子力分野の研究・開発・ 利用の推進	電源立地地域対策交付金	7,532,994	0	0.0%	5,502,027	73.0%	0	0.0%	2,030,967	27.0%	7,532,994	100.0%	計画のとおり第1四半 期の執行は無かった。	概ね計画通りに執行し た。	計画のとおり第3四半 期の執行は無かった。 ただし、第2四半期に 執行した分について、 契約差額等の要因によ り変更交付手続きを行 ったため、負担行為 額が減少した。	
0				0.0%	5,500,923	100.0%	△25,420	—		0.0%	5,475,503	72.7%					
39		放射線監視等交付金	5,902,498	282,405	4.8%	5,620,093	95.2%	0	0.0%	0	0.0%	5,902,498	100.0%	計画のとおり繰越分の み執行した。	概ね計画通りに執行し た。	計画のとおり第3四半 期の執行は無かった。 ただし、第2四半期に 執行した分について、 契約差額等の要因によ り変更交付手続きを行 ったため、負担行為 額が減少した。	
282,405				100.0%	5,619,030	100.0%	△72,049	—		0.0%	5,829,386	98.8%					
40	宇宙・航空分野の研究・開 発・利用の推進	国際宇宙ステーション開発 費補助金	40,829,300	16,880,669	41.3%	7,813,061	19.1%	1,694,927	4.2%	14,440,643	35.4%	40,829,300	100.0%	執行額と予定額の差 は、補助事業の計画変 更によるものであるが、 概ね計画通りに執行 した。	見込額と実績額の差額 については、補助事業 の一部計画変更によ り、第3四半期に支出 予定となったことによ るものであるが、それ を除いては概ね計画通 りに執行した。	見込額と実績額の差額 については、H-II B ロケット/HTV（宇 宙ステーション補給 機）の打上げ時期が当 初の見込みから変更と なったためであるが、 それを除いては概ね計 画通りに執行した。	
16,494,905				97.7%	2,830,325	36.2%	318,053	18.8%		0.0%	19,643,283	48.1%					
41	新興・融合領域の研究開発 の推進	光・量子科学研究拠点形成 に向けた基盤技術開発	1,520,338	1,516,560	99.8%	989	0.1%	1,499	0.1%	1,290	0.1%	1,520,338	100.0%	事務費の執行額が予定 額をやや下回ったが、 概ね計画通りに執行し た。	第1四半期に未執行で あった事務費の執行額 を含むため、予定額を 超過したが、累計的 には概ね計画通りに執行 した。	人事院勧告の反映等 により期末勤労手当等、 非常勤職員手当が当初 見込みより少なかった ため予定額を下回った が、概ね計画通りに執行 した。	
1,514,194				99.8%	1,584	160.2%	1,295	86.4%		0.0%	1,517,073	99.8%					
42	安全・安心な社会の構築に 資する科学技術の推進	首都直下地震防災・減災特 別プロジェクト	754,770	752,203	99.7%	816	0.1%	990	0.1%	761	0.1%	754,770	100.0%	事務費の執行額が予定 額をやや下回ったが、 概ね計画通りに執行し た。	事務費の執行額が予定 額をやや下回ったが、 概ね計画通りに執行し た。	事務費の執行額が予定 額をやや下回ったが、 概ね計画通りに執行し た。	
751,772				99.9%	804	98.5%	827	83.5%		0.0%	753,403	99.8%					
43	安全・安心な社会の構築に 資する科学技術の推進	東海・東南海・南海地震の 連動性評価研究	500,516	500,186	99.9%	147	0.0%	34	0.0%	149	0.0%	500,516	100.0%	事務費の執行額が予定 額をやや下回ったが、 概ね計画通りに執行し た。	事務費の執行額が予定 額をやや下回ったが、 概ね計画通りに執行し た。	当該四半期中には、特 に経費の支出を必要と しなかった。	
500,152				100.0%	84	57.1%	0	0.0%		0.0%	500,236	99.9%					
44	子どもの体力の向上	地域スポーツ人材を活用し た運動部活動等推進事業	300,574	295,250	98.2%	4,589	1.5%	0	0.0%	735	0.2%	300,574	100.0%	執行額と予定額の差 は、実践事例集の作成 が当初の予定より遅れ たこと等によるもので あるが、概ね予定通り に執行した。	実績額と見込額の差 は、第二四半期に予定 していた追加企画公募 について、事業内容と 予算執行残等を鑑みた 結果、実施しなかった ことによるものであり、 事業は予定どおり 進捗している。	一部支出が発生したが 概ね計画通りだった。	
293,976				99.6%	143	3.1%	155	—		0.0%	294,274	97.9%					

NO	施策目標名	計画作成対象事業経費名	平成22年度 補正後予算額 (A)	執行計画										四半期毎の自己評価					
				第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		合計		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期		
				上段：支出負担 行為予定額(B)	上段：B/A	上段：支出負担 行為予定額(D)	上段：D/A	上段：支出負担 行為予定額(F)	上段：F/A	上段：支出負担 行為予定額(H)	上段：H/A	上段：支出負担 行為予定額(J)	上段：J/A					下段：支出負担 行為実績額(C)	下段：C/B
45	子どもの体力の向上	中学校武道必修化に向けた 地域連携指導実践校	260,393	243,716	93.6%	16,617	6.4%	0	0.0%	60	0.0%	260,393	100.0%	執行額と予定額の差は、委託契約の一部を第2四半期の契約としたことによるものであるが、概ね予定通りに執行した。	委託費は7月に追加企画公募を実施し、第一四半期の予算残額を含め、概ね計画どおり執行した。(一部事業は、事業内容を精査の上、第3四半期に執行予定。)	見込額と実績額の差は、第2四半期に計画していた一部事業を第3四半期に実施したため。			
				234,134	96.1%	21,280	128.1%	2,998	—	0.0%	258,412	99.2%							
46	生涯スポーツ社会の実現	総合型地域スポーツクラブの育成支援	212,306	211,906	99.8%	200	0.1%	100	0.0%	100	0.0%	212,306	100.0%	委託費について、地域住民向けの総合型クラブ育成説明会を追加したことにより、契約額が予算額を上回った。不足額は、他の事業から流用した。	見込額と実績額の差は、7月にブロック別クラブミーティングが集中して全国各地で開催されたため、予定よりも出張回数が増えたことによるもの。	見込額と実績額の差は、当初第一四半期に予定していたクラブマネージャー養成講習会への出席を第3四半期に変更したことによるもの。			
				221,643	104.6%	313	156.5%	171	171.0%	0.0%	222,127	104.6%							
47	生涯スポーツ社会の実現	地域スポーツ指導者育成推進事業	47,630	45,930	96.4%	200	0.4%	200	0.4%	1,300	2.7%	47,630	100.0%	執行額と予定額の差は、事業説明会の開催を省略し、個別に電話や電子メール等で指導・助言したこと等によるものであるが、事業は概ね予定通り執行した。	執行実績がないのは、他事業との関係上、予定していた本事業の実施状況調査を第3四半期以降に調整したため。事業は予定どおり進捗している。	見込額と実績額の差は、計画の変更により、第2四半期に計画していた実施状況調査を第3四半期に行ったため。			
				43,506	94.7%	0	0.0%	324	162.0%	0.0%	43,830	92.0%							
48	我が国の国際競技力の向上	競技力向上ナショナルプロジェクト	2,411,661	2,411,348	100.0%	150	0.0%	163	0.0%	0	0.0%	2,411,661	100.0%	概ね計画通り執行した。	実績額と見込額の差は、都内でヒアリング等を実施したことにより旅費の支出が抑えられたものであり、事業は予定通り進捗した。	実績額と見込額の差は、第2四半期同様、調査及び指導を全て都内で行ったため旅費の支出が抑えられたものであり、事業は予定通り進捗した。			
				2,411,198	100.0%	7	4.7%	0	0.0%	0.0%	2,411,205	100.0%							
49	我が国の国際競技力の向上	ナショナルトレーニングセンター競技別強化拠点施設活用事業	611,373	270,139	44.2%	340,730	55.7%	504	0.1%	0	0.0%	611,373	100.0%	執行率が低いのは、委託契約について、1件当たりの契約額が、経費見込額を下回ったこと等のため。	委託費は、夏季強化拠点の契約額が見込額を下回り、当該経費を冬季強化拠点に配分したため、見込額を上回った。庁費は、委嘱事業の示達相手方との調整に時間を要したため未執行となったが、第3四半期に執行予定。	見込額と実績額の差は、委託費について、追加契約が1件発生したため。庁費は、支出委任事業の示達が完了し執行済み。			
				181,032	67.0%	359,507	105.5%	21,699	4305.4%	0.0%	562,238	92.0%							
50	芸術文化の振興	子どものための優れた舞台芸術体験事業	4,974,601	4,968,431	99.9%	1,918	0.0%	2,225	0.0%	2,027	0.0%	4,974,601	100.0%	概ね計画通り執行した。	会議が9月中旬から10月上旬の開催となったことにより実績額が見込額を下回った。	諸謝金については、会議が9月中旬から10月上旬の開催となったことにより、実績額が見込額を上回った。委員等旅費については、視察件数が予定より少なかったこと、視察先が近隣となったことから、実績額が見込額を下回った。			
				4,967,987	100.0%	348	18.1%	1,729	77.7%	0.0%	4,970,064	99.9%							

NO	施策目標名	計画作成対象事業経費名	平成22年度 補正後予算額 (A)	執行計画										四半期の自己評価			
				第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		合計		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
				上段：支出負担 行為予定額(B)	上段：B/A	上段：支出負担 行為予定額(D)	上段：D/A	上段：支出負担 行為予定額(F)	上段：F/A	上段：支出負担 行為予定額(H)	上段：H/A	上段：支出負担 行為予定額(J)	上段：J/A				
下段：支出負担 行為実績額(C)	下段：C/B	下段：支出負担 行為実績額(E)	下段：E/D	下段：支出負担 行為実績額(G)	下段：G/F	下段：支出負担 行為実績額(I)	下段：I/H	下段：支出負担 行為実績額(K)	下段：K/J								
51	芸術文化の振興	優れた芸術活動への重点的 支援	4,759,711	4,416,747	92.8%	228	0.0%	341,945	7.2%	791	0.0%	4,759,711	100.0%	執行額と計画額との差 は、補助金において公 募による採択額が予定 より少なかったこと等 によるものであり、概 ね予定通り執行した。 差額は第2四半期以降 に支出予定。	職員旅費の計画と実績 の差額は、調査対象が 遠方であったためであ る。	実績額と見込額の差 は、文化芸術振興費補 助金について、予定し ていた補助事業者から の交付申請が1月に なったこと等のため。	
				4,384,820	99.3%	288	126.3%	30	0.0%		0.0%	4,385,138	92.1%				
52	文化財の保存及び活用の充 実	国宝重要文化財等保存整備 費補助金	20,820,260	19,742,247	94.8%	0	0.0%	862,410	4.1%	215,603	1.0%	20,820,260	100.0%	概ね計画通り執行し た。	災害により被災した文 化財の災害復旧等、事 業着手の準備が整った 事業の交付決定や、既 に交付決定した事業の 事業計画の変更の必要 が生じたため、変更交 付決定を行い、見込額 と差額が生じている。	事業着手の準備が整っ た事業の交付決定や、 既に交付決定した事業 の事業計画の変更交付 決定を行ったが、一部 事業については、事業 計画の調整等が必要と なり交付決定を見送っ たため、見込額と差額 が生じている。	
				19,666,833	99.6%	218,622	—	597,620	69.3%		0.0%	20,483,075	98.4%				
53	日本文化の発信及び国際文 化交流の推進	芸術による国際交流活動へ の支援	1,123,583	140,000	12.5%	280,968	25.0%	560,969	49.9%	141,646	12.6%	1,123,583	100.0%	芸術祭等運営費の契約 を前倒しした等のた め、予定額以上に執行 することができた。	芸術祭等運営費につ いては、前倒しで第1 四半期に契約を締結し たものがあつたことが あげられる。	芸術祭等運営費につ いては、審査委員会の 結果、第3四半期に事 業を実施する事業の採 択が予定より少なかっ たこと、採択事業の実 施時期の第4四半期へ の変更等によるもの。	
				354,512	253.2%	220,594	78.5%	279,150	49.8%		0.0%	854,256	76.0%				
54	文化芸術振興のための基盤 の充実	「生活者としての外国人」 のための日本語教育事業	215,251	207,125	96.2%	2,560	1.2%	3,310	1.5%	2,256	1.0%	215,251	100.0%	概ね計画通り執行し た。	見込額と実績額の差額 は、一部の実態調査業 務等が第3四半期移行 実施することとなり、 見込額を下回ったこと 等による。差額は、第 3四半期以降に支出予 定である。	見込額と実績額の差額 は、一部の実態調査業 務等が第4四半期に実 施することとなり、見 込額を下回ったこと等 による。差額は、第4 四半期に支出予定であ る。	
				204,470	98.7%	591	23.1%	504	15.2%		0.0%	205,565	95.5%				
55	文化芸術振興のための基盤 の充実	海賊版対策事業	42,496	30,748	72.4%	952	2.2%	3,947	9.3%	6,849	16.1%	42,496	100.0%	見込額と実績額の差額 については、一部の調 査業務等が、第2四半 期以降実施すること により見込額を下回っ たこと等によるもの。	見込額と実績額の差額 については、主に、第 一四半期に予定してい た一部の業務につ いて、第二四半期に実 施したためであり、概 ね計画通り執行でき た。	外国旅費については、 第3四半期に予定して いた協議等が第2四半 期に行われたため、当 初見込額より少ない執 行額となった。芸術祭 等運営費については、 二国間協議で使用す る資料を自ら翻訳す るなど、無駄を省いた。	
				18,510	60.2%	13,939	1464.2%	1,746	44.2%		0.0%	34,195	80.5%				

NO	施策目標名	計画作成対象事業経費名	平成22年度 補正後予算額 (A)	執行計画										四半期の自己評価			
				第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		合計		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
				上段：支出負担 行為予定額(B)	上段：B/A	上段：支出負担 行為予定額(D)	上段：D/A	上段：支出負担 行為予定額(F)	上段：F/A	上段：支出負担 行為予定額(H)	上段：H/A	上段：支出負担 行為予定額(J)	上段：J/A				
下段：支出負担 行為実績額(C)	下段：C/B	下段：支出負担 行為実績額(E)	下段：E/D	下段：支出負担 行為実績額(G)	下段：G/F	下段：支出負担 行為実績額(I)	下段：I/H	下段：支出負担 行為実績額(K)	下段：K/J								
56	国際交流の推進	国費外国人留学生制度	21,644,797	4,818,849	22.3%	5,851,242	27.0%	5,479,964	25.3%	5,494,742	25.4%	21,644,797	100.0%	外国人留学生の採用状況により、執行額が予定より下回ったが、概ね計画通りに執行した。	外国人留学生の採用状況により、執行額が予定より下回ったが概ね計画どおり執行した。	外国人留学生の採用状況により、執行額が予定より上回ったが、概ね計画通り執行した。	
				4,678,898	97.1%	5,511,009	94.2%	5,566,165	101.6%		0.0%	15,756,072	72.8%				
57	国際協力の推進	日本/ユネスコパートナーシップ事業	120,000	120,000	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	120,000	100.0%	当初の計画通り、第1四半期にて公募・審査を行い、委託対象事業及び委託事業実施期間を決定することができた。	-	採択先の3団体より事業計画の見直しがあり、契約額を減額したい旨の連絡があったため、11月に契約内容の見直しを行った。	
			119,271	99.4%	0	0.0%	△14,556	-		0.0%	104,715	87.3%					
58	国際協力の推進	民間ユネスコ活動への助成	112,508	0	0.0%	112,508	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	112,508	100.0%	計画のとおり執行実績なし。	補助対象事業・団体の決定に際し、国内の各種民間ユネスコ活動の現状分析等を進めていたため、公募要領等の制定を経て公募の開始に至るまでに時間を要したため。	10月末の審査委員会を経て11月上旬に内定通知を发出。内定通知を发出した全ての補助団体等に対して12月上旬に交付決定を行った。	
				0	0.0%	0	0.0%	90,438	0.0%		0.0%	90,438	80.4%				
合計			3,211,233,013	2,418,284,059	75.3%	175,401,672	5.5%	223,484,595	7.0%	394,062,687	12.3%	3,211,233,013	100.0%				
				2,416,021,963	99.9%	156,567,196	89.3%	199,395,683	89.2%	0	0.0%	2,800,125,922	87.2%				

支出負担行為に関する計画（事務経費）

（単位：千円）

予算科目	平成22年度 補正後予算額 (A)	執行計画										四半期毎の自己評価			
		第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		合計		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
		上段：支出負担 行為予定額(B)	上段：B/A	上段：支出負担 行為予定額(D)	上段：D/A	上段：支出負担 行為予定額(F)	上段：F/A	上段：支出負担 行為予定額(H)	上段：H/A	上段：支出負担 行為予定額(J)	上段：J/A				
下段：支出負担 行為実績額(C)	下段：C/B	下段：支出負担 行為実績額(E)	下段：E/D	下段：支出負担 行為実績額(G)	下段：G/F	下段：支出負担 行為実績額(I)	下段：I/H	下段：支出負担 行為実績額(K)	下段：K/J						
(項) 文部科学本省共通費 (A)															
職員旅費	55,027	6,633	12.1%	14,562	26.5%	21,293	38.7%	12,539	22.8%	55,027	100.0%	概ね計画通りに執行した。	概ね計画通りに執行した。	概ね計画通りに執行した。	
		4,408	66.5%	10,985	75.4%	15,987	75.1%		0.0%	31,380	57.0%				
外国旅費	94,474	16,401	17.4%	20,061	21.2%	31,857	33.7%	26,155	27.7%	94,474	100.0%	概ね計画通りに執行した。	概ね計画通りに執行した。	概ね計画通りに執行した。	
		18,817	114.7%	17,145	85.5%	23,245	73.0%		0.0%	59,207	62.7%				
庁費	2,175,436	453,697	20.9%	462,013	21.2%	516,512	23.7%	743,214	34.2%	2,175,436	100.0%	概ね計画通りに執行した。	概ね計画通りに執行した。	概ね計画通りに執行した。	
		369,206	81.4%	367,073	79.5%	494,977	95.8%		0.0%	1,231,256	56.6%				
国会図書館支部庁費	5,906	2,953	50.0%	985	16.7%	984	16.7%	984	16.7%	5,906	100.0%	概ね計画通りに執行した。	概ね計画通りに執行した。	概ね計画通りに執行した。	
		2,668	90.3%	736	74.7%	848	86.2%		0.0%	4,252	72.0%				
情報処理業務庁費	1,078,707	381,469	35.4%	192,680	17.9%	253,526	23.5%	251,032	23.3%	1,078,707	100.0%	概ね計画通りに執行した。	概ね計画通りに執行した。	概ね計画通りに執行した。	
		315,245	82.6%	158,223	82.1%	236,575	93.3%		0.0%	710,043	65.8%				
各所修繕	211,828	24,310	11.5%	158,312	74.7%	16,390	7.7%	12,816	6.1%	211,828	100.0%	第2四半期に予定していた計画を前倒したため。	第1四半期に計画を前倒したこと及び入札の不調による執行の遅れ等のため。	第2四半期での入札不調案件を第3四半期に執行等したことによる。	
		90,156	370.9%	38,409	24.3%	40,729	248.5%		0.0%	169,294	79.9%				
(項) 文化庁共通費 (B)															
職員旅費	2,459	383	15.6%	565	23.0%	732	29.8%	779	31.7%	2,459	100.0%	予定していた出張が中止となった等のため、実績額が見込みを下回った。	第1四半期末執行分も含め、概ね計画通りに執行した。	予定していた出張が中止となった等のため、実績額が見込みを下回った。	
		153	39.9%	700	123.9%	254	34.7%		0.0%	1,107	45.0%				
庁費	412,484	92,741	22.5%	92,322	22.4%	117,290	28.4%	110,131	26.7%	412,484	100.0%	概ね計画通りに執行した。	概ね計画通りに執行した。	概ね計画通りに執行した。	
		73,917	79.7%	85,657	92.8%	100,242	85.5%		0.0%	259,816	63.0%				
情報処理業務庁費	48,581	6,981	14.4%	10,472	21.6%	17,166	35.3%	13,962	28.7%	48,581	100.0%	実績額と予定額の差は入札差額等によるものであり、概ね計画通りに執行した。	第1四半期末執行分も含め、概ね計画通りに執行した。	オンライン行政事務処理システム改修の見直し等のため、実績額が見込みを下回った。	
		3,739	53.6%	13,059	124.7%	9,359	54.5%		0.0%	26,157	53.8%				
(A) + (B)															
合計	4,084,902	985,568	24.1%	951,972	23.3%	975,750	23.9%	1,171,612	28.7%	4,084,902	100.0%				
		878,309	89.1%	691,987	72.7%	922,216	94.5%	0	0.0%	2,492,512	61.0%				